

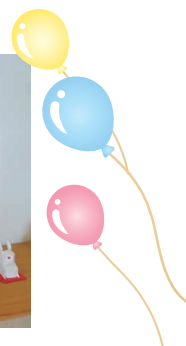
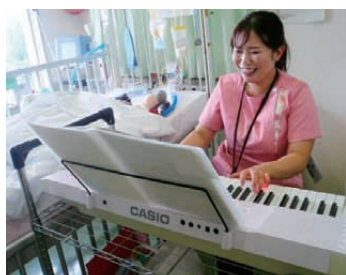


小児保健医療センター 保育士を紹介します

現在、当院には3名の保育士が勤務しています。保育士というと、乳幼児を対象とした遊びの関わりをイメージされると思いますが、当院の保育士は、入院されている全てのお子さまの年齢や発達に合わせた遊びや、発達の支援を行っています。学童期の患者様には、遊びだけでなく学習の支援や、時には友達との関わりとの相談などにも対応をしています。病気と戦っている子ども達が、入院中でも心豊かに子どもらしい生活が送れるように、個々の状況に合わせて医療者と連携をとりながら対応をしています。

また、ご家族からの遊びの相談や、病棟内の飾り付け、院内の行事(七夕会・夏祭り・クリスマス会など)の企画運営も主要なメンバーとして行っています。今年度の院内行事は新型コロナウイルスの感染対策のため、例年どおりではありませんでしたが、工夫をこらしながら子ども達のために、7月には七夕会、10月にハロウィン行事を行いました。

保育士は治療中でも子どもや家族が笑顔となるよう関わり、保育士自身も子ども達の笑顔に支えられながら保育を行っています。



【理 念】

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、安心・信頼・満足の得られる医療・ケアの包括的なサービス提供を行います。

【基本方針】

- 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
- 小児の医療、保健、療育、福祉にたずさわる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県下の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
- 県立病院の使命としての政策医療を推進します。

X線テレビ撮影装置を更新します

今年度放射線科では、古くなった X 線テレビ撮影装置の更新を予定しています。

X 線テレビ撮影装置は、体の中の動きをリアルタイムにモニターで見ることができます。一般的には、バリウムを飲んで胃の検査をするときによく使われています。

この装置（日立製作所製）の特徴は、撮影台が動かず固定式で、X 線管とフラットパネル検出器（FPD）が自由に動く仕組みとなっているため、鼻から胃の中にチューブを入れたりする際には、患児を動かすことなく、安全に検査が行えます。また、FPD は、従来の検出器と比べ感度が高く、被ばくが少なくて済むため、整形外科領域の長尺撮影や断層撮影、徒手整復治療などにも有用です。さらに、撮影台の高さが上下することで患児の乗り降りがしやすくなっています。



子どもの予防接種は予定通りに！

予防接種や乳幼児健診は、子どもの健やかな成長のために一番必要な時期に受けていただくよう、市町からお知らせしています。特に赤ちゃんの予防接種を遅らせると、免疫がつくのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。

*予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。

*特に生後2か月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくときに、赤ちゃんがかかりやすい感染症から赤ちゃんをまもるために、とても大切です。

*受けそびれてしまった場合は、できるだけ早く受診しましょう。

*子どもの予防接種は決して「不要不急」ではありません。まだ接種期間内の方は、お早めに接種をませましょう。

予防接種センターへのご相談は…

相談時間：火 9：00～16：30

水 9：00～12：00

木 13：00～16：30

電話番号：077-582-6296

インフルエンザ予防接種

以下の日程で、今季のインフルエンザワクチンの予防接種を行いますので、希望される方は電話、または受付窓口にてご予約ください。

【期 間】

令和2年10月26日（月）～12月24日（木）

【接種日時】

- 毎月曜日 9時00分～10時00分
（アレルギー疾患などで当院アレルギー専門の非常勤医により接種に注意が必要と判断された児を対象といたします。）
- 毎木曜日 13時30分～15時30分

【料 金】

4,100円（1回接種）

【対 象 者】

- ・当院に通院されている方
- ・当院かかりつけでない方で、アレルギーの理由により当院でインフルエンザワクチンの予防接種を希望される方は事前に当院のアレルギー外来を受診していただきます

【予約方法】

電話、または当センター受付窓口にてご予約ください。

予約専用電話番号：077-582-8425

平日 9時00分～17時00分

（土日祭日は予約できません）

なお、本年度はアレルギー専門医が当院に常勤していないため、インフルエンザワクチンの予防接種は当院常勤医で行います。



新任医師紹介

10月より当センターに新たに着任した医師5名をご紹介します。



ひえじま いくこ
日衛嶋 郁子

【主たる専門】

小児神経

【ご挨拶】

患者さん、ご家族に寄り添うきめ細やかな診療を心がけます。



と な り さ
十名 理紗

【主たる専門】

小児難聴

【ご挨拶】

小児難聴、遺伝性難聴の臨床及び研究に携わってきました。お子様とご家族の力になれるよう努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



ひえし さわこ
日指 沢子

【主たる専門】

児童精神科・小児科

【ご挨拶】

10月よりこころの診療科を担当することになりました。

平成13年から東近江市の診療所で小児科をしていましたが、発達障害や不登校の子どもたちが増えてきたため、平成31年より浜松市で児童精神科の研修を受け、帰って参りました。研修では発達障害だけでなく、愛着障害などによるPTSDの子どもたちとご家族に対して医療・教育・福祉が連携して支えていくことの大切さを教わりました。

精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



みの は た ゆ い
蓑畑 由依

【主たる専門】

小児科

【ご挨拶】

治療に携わらせていただく患者さんそれぞれに合った医療を提供できるよう頑張ります。



おお うえ ひろ し
大植 啓史

【主たる専門】

小児科全般

【ご挨拶】

一般病院の小児科での研修が長く、小児専門の施設は初めてになります。診療に関わるお子様たちの少しでもお力になれるよう診療にあたり、多くのことを学んでいけたらと思います。よろしくお願いいたします。

診療科等のご案内

◆ 診療科目

小児科（総合内科・神経内科・アレルギー科）
こころの診療科（精神科）、整形外科、小児外科、
眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、
放射線科、麻酔科

◆ その他の外来

予防接種、肥満、発達障害、ダウン症
臨床遺伝カウンセリング

- 内科系：頭痛、心臓内科、腎臓内科、内分泌・代謝科、血液・リウマチ科
- 外科系：泌尿器科、脳神経外科、形成外科

◆ 病床数 100床

ご利用案内

◆ 外来診療

- 小児科（総合内科）を除き、原則として予約制です。
- 診療時間
午前 9時00分～午後 5時00分
- 予約受付時間
午前 8時30分～午後 5時00分
- 休診日
土・日・祝日・年末年始

◆ 初診時の注意点

- 0～18才未満の方を対象としています。

◆ 初診時に持参いただくもの

- 保険証（国保・協会健保・共済等）
：受診時毎月提示してください。
- 母子健康手帳（乳幼児の場合・こころの診療科受診の場合）
- 医療券（公費負担をご利用の場合）

★予約直通電話：

077-582-8425★

小児科（総合内科）は予約なしで
受診していただけます。

診療受付は午前 11時30分（月～金）
までです。

地域医療連携室ご利用案内

- 受付時間 月曜日～金曜日
午前 9時00分～午後 4時30分
（土、日、祝日、年末年始は除く）
- 直通電話 077-582-6222
- FAX 番号 077-582-6276



交通のご案内



電車 JR琵琶湖線 守山駅下車 徒歩約20分

バス 近江バス 守山駅～小児保健医療センター前 約12分
江若バス 堅田駅～小児保健医療センター前 約25分

車 名神高速道路 栗東ICから 約15分

 滋賀県立小児保健医療センター
(編集発行)

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目7番30号
TEL ● 077-582-6200 FAX ● 077-582-6304
H P ● <http://www.pref.shiga.lg.jp/mccs/index.html>